

岩村地区自主防災隊

岩村地区防災計画策定後の 自主防災隊の活動

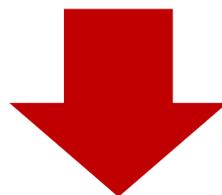
～岩村の守るべき
「歴史・景観・地域コミュニティ」
を次世代へつなぐための取り組み～

発表者 岩村町自主防災隊 隊長 鈴木 孝司

共同提案者 岩村町自主防災隊副隊長 遠山 靖幸 浅野 信之 伊藤 一正

岩村地域防災計画の見直し

- 減災シートを基にアンケートを実施
- 令和3年8月に起きた豪雨災害



令和4年6月に改訂

岩村地区防災計画
 ～岩村の守るべき
 「歴史・景観・地域コミュニティ」を
 次世代へ繋ぐための取り組み～



▲次世代へ繋ぐ歴史・景観

令和4年改訂版

岩村町自治連合会
岩村地区自主防災隊

資料

各自治会のレッド・イエローゾーンの指定区域

	土砂災害特別警戒区域		土砂災害警戒区域		
	土石流	急傾斜地	土石流	急傾斜地	地すべり
本町一丁目					
本町二丁目					
本町三丁目					
本町四丁目					
本町五丁目					
柳町					
新道					
江戸町					
新市場					
日の出町					
日の出三丁目					
殿町					
西町一丁目					
西町二丁目					
新町一丁目					
新町二丁目					
石堤					
大塚町					
朝日町					
一色					
緑ヶ丘					
領家					
大通寺					
山上					
一区					
二区					
三区					
四区					
地ヶ丘					
上平					
五区					
六区					
七区					
八区					

指定緊急避難場所

名称	住所
岩村コミュニティセンター	岩村町1657番地1
岩村休憩所(旧岩村振興事務所)	岩村町545番地1
岩色小学校	岩村町1524番地1
岩色中学校	岩村町1273番地1
岐阜県立恵那特別支援学校	岩村町133番地3
飯峽会館	岩村町飯羽間2601番地3
ふるさと富田会館	岩村町富田1916番地

防災倉庫名称、設置場所

防災倉庫名称	設置場所
岩村コミュニティセンター	岩村コミュニティセンター大ホール南側
菅沼駐車場	ローソン東側の駐車場
岐阜県立恵那特別支援学校	支援学校体育館東側
岩色小学校	岩色小学校体育館下ピロティ
岩色中学校	岩色中学校プール北側
飯峽会館	飯峽会館駐車場南側(消防器庫付近)
ふるさと富田会館	ふるさと富田会館駐車場南側(八幡神社側)

平成27年12月25日 初版発行
 令和4年6月1日 一部改訂

主要事業

①火災警報器の設置実施

○全国平均を下回った、火災警報器設置において増設を計画

火災報知器設置 全国82.3% 岩村町63.3%(令和2年度)

・令和4年 住宅用火災警報器等配布モデル事業への応募

(火災報知器100個・災害用毛布25枚・消火器25本)

65歳以上や障がい者等のお宅を優先し79件 118個の設置を行う。

消火器も希望者に配布し、災害用毛布は防災用倉庫に保管

・令和4年 国宝重要文化財保存整備費補助金の活用

伝建地区の一部の火災報知機を更新



②安心カードの充実

○令和3年に様式を改訂

・令和3年に改訂した安心カードの継続

血液型を追加し、年3回行っている全体会において誕生・死亡・健康状態の変更などがあれば、報告するように啓発している。

・安心カードの統一化

民生委員も同じようなカードを作成していたが、民生委員と協議し、高齢者以外にも情報を持っている自主防災隊が一括して管理し情報共有することとなった。

・管理方法

今までは、振興事務所一括管理であったが、有事の際に、振興事務所での確認ができない場合が想定されるので、正副2冊とし有事に備えた。
(正:自主防災隊 副:振興事務所保管)

様式 1

岩村町安心カード

登録日	令和 年 月 日	自治会名	伝建一丁目
住所	恵那市岩村町 9999 番地 電話番号 43-0000 携帯 000-0000-0000		
1/1 ページ	氏名	生年月日	年齢 血液型 ※任意 該当する所を○で囲んでください
世帯主名	かな 岩村 太郎	S50.1.1	45 A
妻	かな 岩村 花子	S50.3.1	45 O
父	かな 岩村 一斎	S20.4.1	75 A
母	かな 岩村 歌子	S27.5.1	68 AB
子	かな 岩村 一郎	H15.7.1	18 A
子	かな 岩村 学	H20.8.1	13 A
	かな		
家族構成 6人 (うち中学生以下 1人・75歳以上 1人)			
世帯形態	高齢者世帯 昼間高齢者世帯 夜間高齢者世帯 独居 昼間独居 夜間独居 その他()※該当する所を、○で囲んでください		
※記入できる範囲内で記入してください。			
緊急連絡先			
続柄	氏名	住所	電話番号
弟	岩村 次男	愛知県〇〇市〇〇町〇〇番地	(自宅)0000-0000-0000 (携帯)090-0000-0000

③防災訓練の多様化

○地域にあった防災訓練

- ・地域のニーズに合ったメニューを増やし地域にあった防災訓練を行うことで岩村町全体の防災力の底上げを図る。

図上訓練：ハザードマップを拡大し、避難経路の他にも以前災害があった個所を書き記すなど、年配者しか知らない情報を加えることにより、精度の高いハザードマップを作成。

→年配者でも参加しやすい環境を作ることができた。

炊出訓練：保存食の提供

伝建地区：消防署主導のもと、延焼防止訓練



○他地域との連携

・ドローンを使った物資輸送訓練

上矢作地域と連携し多様化する災害に備え、ドローンを使った物資輸送訓練を実施



④小中学校や各種団体との連携

○地域学校協働活動本部との連携

- ・小さいころから興味を持っていただくことにより防災の基礎知識を身につけ防災力を高める。
小学校：命を守り切る訓練の中で写真やクイズなどで興味を引き知識を高める。



令和3年8月の災害の様子





たおれる



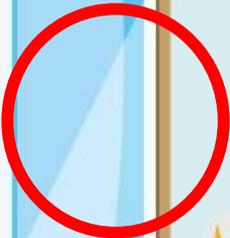
たおれた
ほんだなで
とおれない



おちてくる

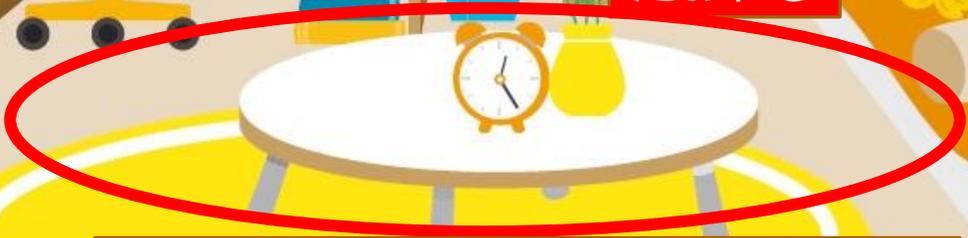


われる



われる

たおれる



われたはへんが、とびちる

中学校：実践的な訓練を含めた防災教室

全体：地域や家庭でできる防災の講話

1年生：毛布担架実践・新聞紙スリッパ作成

2年生：AEDを使った救命講習

3年生：避難所の設営



南海トラフ付近で起きた大地震の歴史

684年	白鳳地震	203年
887年	仁和地震	212年
1099年	康和南海地震	262年
1361年	正平南海地震	137年
1498年	明応地震	107年
1605年	慶長地震	102年
1707年	宝永地震	147年
1854年	安政東海地震	92年
1946年	昭和南海地震	79年
2025年	現在	

1年生の実習風景



2年生の実習風景



3年生の実習風景



岩村町自主防災隊防災計画活動発表

ご清聴ありがとうございました。